

令和7年度(2025年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	みやき町立三根中学校	児童数 173人
-----	------------	----------

I.取組前の宣言内容

宣 言	目 標	読書を習慣づけ、本をたくさん借りよう
	取組期間	令和 7 年(2025 年) 4 月 1 日 ~ 令和 7 年(2025 年) 11 月 30 日

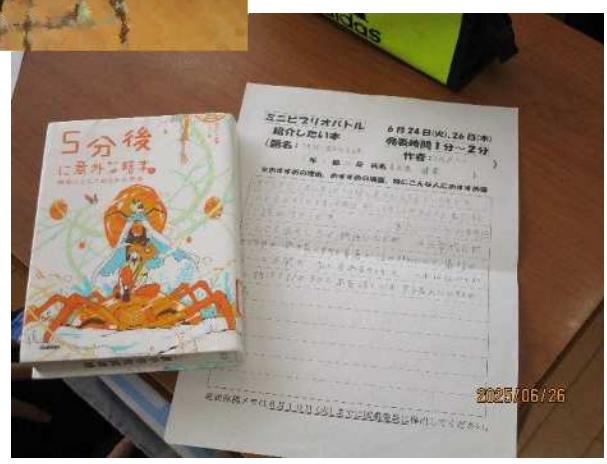
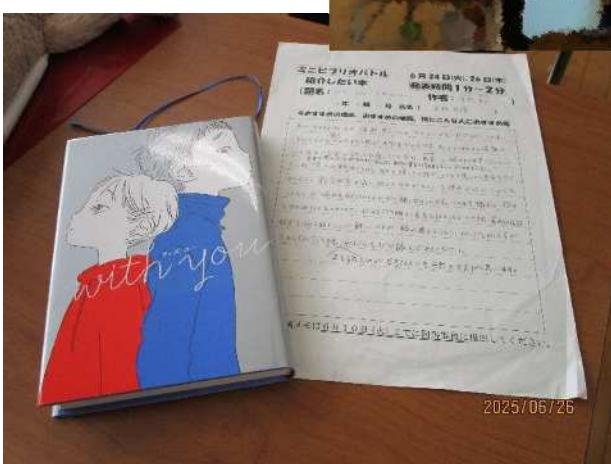
※令和7年(2025年)4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和7年(2025年)11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

取り組んだ感想	<ul style="list-style-type: none"> ・おすすめの本やビブリオバトルで紹介された本を、昇降口や図書館の目立つ場所に展示することで、生徒が興味を持ち、本を選ぶ一つの手段となった。 ・ビブリオバトルは、2年前より行っており、プレゼンテーション能力も高まり、生徒も興味を持って聞くことができた。 ・本に関する豆知識クイズは、今年度新たな取り組みであり、図書館に来る生徒が増えていた。
今後の取組予定 (令和7年(2025年)12月 ～令和8年(2026年)3月)	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度から、3月にボランティアによる図書館の掃除、本の整理整頓の期間を設けている。昼休みを利用して、本棚の整理や棚の拭き掃除などを行う。

活動の様子

ビブリオでの写真



図書館の展示の様子



POPコンクール



～ビブリオバトル～

お気に入りの本を紹介し合い、皆の投票によって「チャンプ本」が決まりました。

※チャンプ本とは：最多票を集め、一番読みたくなかった本

[1-1]

さん



ざんねんないきもの辞典
おもしろい！進化のふしぎ
(下巻文庫、徳永明子 著・高橋書店)

[1-2]

さん



3分後にゾッとする話
47都道府県の怖い話
(並木伸一郎 著・理想社)

この本のおすすめは、「おもしろさ」と「ざんねんさ」がマッチして楽しくなるからです。他には生き物について皆さんにもっと知りたいからです。

この本のおすすめは、内容がわかりやすいからです。ある程度のところまで改行してあるので、読んでいる所が迷子になることもありません。そして、フォントもまるで誰かが筆で書いたような文字なので、より懐かしさを感じることができます。

[2-1]

さん

確
率

ニュートン式経済学最強に面白い！
確率
(今野紀雄 著・ニュートンプレス)

この本のおすすめは、書が自分に落ちる確率やサバに食べられる確率など、世とおいつぶら変わった確率があったり、ギャンブルなどのものや生活で使える便利なものもあっておもしろい所です。

[2-2]

さん



54字ノ物語 200
短短篇小説で読むいきもの図鑑
(氏田雄介 著・PHP研究所)

この本のおすすめは、54字の短い小説と解説が書いてあるとても想像力がはたらく本で、「想像力をはたらかせながら本を読みたい」「あまり長い小説は読みたくない」という人たちにぜひ読んでみてほしいです。

[3-1]

さん



世界一美味しいお菓子の作り方
家メシ食堂ひとりぶん 100レシピ
(はらべこクリスリー著・光文社)

この本のおすすめは、いろんな料理の作り方がのっていて、この料理を作りたい！って時に参考になります。特に時間がない！って時や料理するのめんどくさいって時に料理する人におすすめです。

[3-2]

さん



ふしぎ歌葉子屋銀天堂
(廣島玲子 著・倍成社)

この本のおすすめは、お菓子の使い方したいで、その人の人生が大きく変わってしまうという所です。正しい使い方をすれば、良い効果を、逆に悪い使い方をすれば副作用を受けてしまいます。お菓子を受け取った人がどのようにその力を使うのかという所がこの本の良い所です。ぜひ読んでみてください。